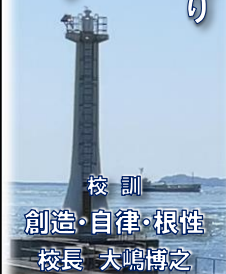




口之津中学校 学校たより

心広く
心高く



お子様の御卒業、

おめでとうございます。

本日、本校七十八回目となる卒業証書授与式を迎えられた生徒たち、そして、保護者の皆様方、おめでとうございます。

卒業生二十二名は、本日の卒業証書を手にした瞬間（在籍としては三月三十一日）をもって義務教育期間を修了し、それぞれの道を歩みます。本当の巣立ちには、高校などを出て、就職して、扶養家族から外れるときでしょうか。（とりあえず）これまで育ててこられた保護者や御家族の皆様、本当にお疲れさまでした。式が終わって、家に帰ったら、お子さんから「ありがとう」の一言があつたらいいですね。

次にみんなが顔を会わせるのは成人式（二十歳の会）でしょうか。成長した姿で、近況や未来への夢を語り合ってくれたらと、その日を楽しみにして送り出したいと思います。

卒業、おめでとう！



それぞれの夢が

叶いますように

本年度の卒業生たちといっしょにこの口之津中学校に着任した私には、彼らとの思い出が体育大会や文化学習発表会、合唱コンクール、中総体をはじめ、日々の授業や生徒会活動など限りなくあります。その中でも、一人ずつ校長室で行った「校長面談」は、大切な思い出です。

緊張した表情で校長室に入り、長いようで短いような三分間という時間の中で、作り込んできたスライドを操作しながら、ただどしくも一生懸命に夢を語るときの生徒たちの表情は、ほんとうにキラキラしていて「全部叶えてやりたい！」と心から思ったものでした。

これから中学校を卒業して、その夢への一歩を踏み出す彼らですが、人生の中では辛いことや心が折れることが幾度かはあると思います（私もありました）。ましてや激動と言われる先が見えない社会変化の中で、「もうだめだ」と思う時もあるかもしれません。彼らがそれぞれの幸せをつかむまでは、保護者の皆様といっしょに見守ってあげたいと思います。

切に思います。どうぞよろしくお祈りします。



《コラム 港町ブルース》

自己改革

「今ある職業は半分がなくなる。」「新しい仕事が生まれる。」「労働人口が減って外国人に頼る時代が来る。」「米の値段がいきなり倍！」「こんな先が見えない変化の中で、"リスキリング" という言葉をよく聞きます。自分の資質・能力を、時代に合わせて高めていきたいと思います。私は何にしてもしてみつくタイプです。一途に一本道です。（なにせ、見ていたアニメが「巨人の星」！思い込んだら試練の道を行くが男の根性！）です。そんな軽い（？）言葉よりも「自己改革」の方がしつくりきます（同じ意味のようで、昭和の人間にはちよつと違うのです）。

さて、卒業生諸君！今日は卒業式。

巣立った先の社会の変化を存分に楽しみ、意気揚々と自分を変化させていこう！今日はそんな君たちの新たな始まりの日だ。卒業、おめでとう！



令和7年度

《口之津中学校の主な行事予定》

〈4月〉

7日（月）着任式、始業式
8日（火）入学式（午前）

〈5月〉

18日（日）体育大会

〈6月〉

7日（土）市中総体球技・武道大会
～8日（日）

18日（水）市中総体陸上競技大会

〈9月〉

10日（水）職場体験学習 ～11日

〈10月〉

2日（木）市中総体駅伝競走大会
30日（木）文化学習発表会
合唱コンクール

《心に響いた言葉》 「ありがとう。」1・2年生からの「卒業おめでとうメッセージ」から行事でのこと、進路関係の授業でのこと、生徒会活動でのことなど、たくさんの感謝の言葉がありました。私からもありがとう！



学校教育目標 「人として、社会の形成者として、日々新たに求めて学び、志を立て、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」。



令和六年度の歩み

本年度の生徒たちの活躍を、ほんの一部ではありますが、まとめてみました。どうぞ御覧ください。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

「生徒たち」

ふるさとの文化・歴史・人物——口之津中学校教育の視点から

今までに多くの学校に赴任し、仕事から、さらにたくさんさんの学校を訪問して、そこに通う生徒たちを見てきました。どの学校にも「全体的な雰囲気」というものがありました。それぞれにその土地の歴史や文化、自然環境があり、人々（親や地域の人々）の営みが違うので、当たり前と言えども、前なのですが、気質というものは、確かにあります。

そこで口之津中学校の生徒たち。私が受けた印象（校長面談等での観察からは、「センスの良さ」や「向上心」、そして「品の良さ」です。これらはきつと、古くは南蛮貿易、近代では外国航路で世界を見てきた先代から受け継いだものだろうと思います。そして、豊かな自然環境が穏やかな性格を育んだ、そう思うのです。このようなまちに生まれて育ったことを誇りに思い、ふるさとを大切にして、これからの人生を歩んでほしいと願っています。彼らに出会って良かった。ありがとう。



全校合唱で「ふるさと」を歌う生徒たち

【お礼】

この学校だよりは、月に一回発行してきました。校長として想うこと、願うことを、そこはかとなく書き綴ってきましたが、今号をもって（本当）最終回となります。今号の話題のほか、「これから」の課題も積極的に載せてきました。今後は、後進に期待し、託すのみとなりましたが、よりよい学校になるよう草葉の陰から（？）祈りたいと思います。

これまでの御愛読、ありがとうございます。



《今日は何の日》 3月26日…NHK・NHK-発声練習開始、3月30日…「巨人の星」放送開始、4月4日…山本五十六誕生、4月7日…戦艦大和沈没、4月8日…釈迦誕生、4月11日…ガッツポーズの日、4月12日…ガガーリン宇宙へ